



- ③ 試合球は公認球（少年用4号球）を使用する。
- ④ 競技者の数および交代
  - ・ 1チーム8人の競技者によって行われる。チーム競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
  - ・ 登録できる交代要員および交代の人数は設けないとし、交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
  - ・ ゴールキーパーは、事前に審判に通知した上で、試合の停止中に入れ替わる事ができる。
- ⑤ 競技者の用具
  - ・ 競技者の用具については、（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。ただし、ユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。
  - ・ ユニフォームチェックは行わないため、試合開始時までに当該チームでユニフォーム色を調整すること。
  - ・ GKのピブス着用は認める。
- ⑥ ベンチに入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
- ⑦ 試合時間
  - ・ 試合時間は30分、ハーフタイムのインターバルは全て3分とする
  - ・ 規定の時間内に勝敗が決しない場合は、いわゆるPK方式（3人）で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、決勝においては、前後半5分ずつの延長（ハーフタイムのインターバルはなし）を行い、なお勝敗が決しない場合にはPK方式（3人）にて勝者を決定する。
  - ・ 暑熱下において、前、後半中ほどに飲水タイムを採用する。
- ⑧ 警告・退場
  - ・ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
  - ・ 本大会において退場させられた競技者は次の1試合に出場できず、以降の処置については規律、フェアプレー委員会で決定する。
  - ・ 大会期間中の異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。
  - ・ 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、苫小牧地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

10 参加料 円

11 組合せ 事務局にてフリー抽選をおこない決定する。

12 帯同審判 ① 参加チームは公認審判員（4級以上）を必ず1名以上帯同させること。ベンチ入り指導者が審判員を兼ねる場合は審判を優先しなければならない。

② 主審1名、補助審1名の計2名の審判で行う。

13 表彰規定 決勝トーナメントにおいて優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

14 開会式 開会式は行わない

15 閉会式 表彰規定に該当しているチームは参加すること。

16 その他 ① 大会規定に違反し、その他不都合な行為が発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。

② 選手の保護者・関係者のマナー遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内でのすべての言動、保護者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるごみ）については、チームの責任とする。

③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合には大会委員長・審判長・事業委員会において競技の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

④ 本大会の結果をポイント加算し来年度のU-12リーグ戦組合せに反映させる。

⑤ 大会期間中の監督・選手・スタッフ・会場の写真、映像を苫小牧地区サッカー協会公式SNSに掲載する可能性があります。